

# 日本共産党の躍進で 19日 東海ブロックいっせい宣伝 自民党そのものを取り換える

## 岸田首相 総裁選不出馬表明

愛知、静岡、三重、岐阜の日本共産党は19日、東海ブロックいっせい宣伝に取り組みました。岸田首相が9月の総裁選への不出馬を表明するもどろ「自民党の中で顔を変えても政治は変わらない」「日本共産党の躍進で自民党政治を終わらせ、希望の持てる政治を作ろう」と訴えました。

組織ぐるみの裏金問題は解決されていない  
もとむら、すやま両氏

●愛知：全県で83支部、174人が参加し、69カ所で宣伝しました。

もとむら伸子衆院議員、すやま初美の両比例候補は名古屋市の金山駅前で訴えました。

もとむら氏は「総裁選に何人かが名乗りを上げているが、トップを変えても自民党政治を変えることはできない」「ゆがんだ政治の大本にある企業・団体献金を禁止することが必要だ」と訴え。

すやま候補は、「平和的な対話と外交で東アジアに平和を作る。ミサイルよりも給食無償化を、日本共産党の躍進で実現しよう」と訴えました。

「赤旗」スクープで自民党を追及 井上氏、鈴木氏ら

●静岡：JR静岡駅南口では井上哲士参院議員、鈴木せつ子衆院静岡1区候補、寺尾昭市議らが宣伝しました。

井上氏は「政党助成金を受け取らず、『赤旗』でスクープして岸田首相を追い詰めた日本共産党を伸ばしてください」と訴え。

鈴木候補は「核兵器廃絶に背を向ける自民党政治を終わらせよう」と訴えました。

●岐阜：名鉄岐阜駅前では山越とおる岐阜1区候補や堀田信夫市議らが訴え。

山越氏は「国民に物価高と増税を押し付ける一方で組織的に裏金作りをしている自民党は許せない」「いのち、暮らし、平和を何よりも大切にする共産党を大きくしてください」と訴えました。

三尾圭司2区候補は大垣市など1市4町で宣伝し、立ち止まって聞いてくれる人もいました。

猿渡南江市議らは早朝の恵那駅前ですえました。名古屋から友人を訪ねてきた二人の若者から「がんばって下さい」と激励がありました。車で通る人からも激励が寄せられました。

自民党政治に代わる新しい政治を

●三重：津駅前では大嶽隆司県委員長や滝勝弘市議が支部員、後援会員13人とプラスターをもってにぎやかに宣伝しました。

大嶽氏は「自民党の中での政権のたらい回しでは何も変わらない。日本共産党の躍進で自民党政治にかわる新しい政治を実現しよう」と訴え。

滝市議も原水爆禁止世界大会で広島県を訪れたことを紹介し、広島県選出の岸田首相が核兵器禁止条約を拒否していると批判しました。



静岡駅前



金山駅前



三重・津駅前



名鉄岐阜駅前

次の東海ブロックいっせい宣伝は9月17日(火)